

議会報告会要点記録

開催日時	令和元年5月17日(金) 19:00～20:35
場 所	西大井自治会館
出席議員	司会者 田中 正彦 北村 正夫
	あいさつ (開会) 細田 勝治 議長 (閉会) 伊藤 奈穂子 副議長
	説明者 (平成31年度予算審議) 田中 正彦 (委員会報告) 牧野 一仁 清水 豊司 田村 俊二 石井 勲
	瀬戸 和雄 曾根田 徹 清水 亜樹 熊田 和人 神保 京子 鈴木 磯美
記録者	田村 俊二
参加人数	30人 (女性5人:男性25人)
質疑・意見・提言等	Q 「大井町議会だよりN0199」8ページ町道391号線道路認定の質疑答弁で地元へ説明したとあるが何時、どこで、どの自治会にどのような内容を説明し、了解されたのか教えて欲しい。
	A 自治会長に話をしたと聞いた。湘光中前から公園前までの道路の改修工事を行うため道路認定し、今年度歩道部分、来年度車道部分を改修すると聞いている。
	Q 町の活性化のうち農業について聞きたい。農道に大型の工作機械が通れない状況がある。予算がないといわれ改良改善が進まない。農業者が困っている。企画経済常任委員会でも活動の中に取り上げて欲しい。
	A 意見としてお聞きしておきたい。耕作放棄地を減らそうとの考えのもと常任委員会で農業を取り入れ調査研究し提言をしたい。一般会議で意見交換し、実情把握をしたい。農道の要望は伝えていきたい。
	(意見)「地酒で乾杯条例」が現在どのように活かされているのか。また、この条例をどのように活かしていくのか議会でも考えて欲しい。考え方がまとまった段階で議会だより」等で知らせて欲しい。
	Q 幼稚園、保育園が10月以降どのように変わり、どのような対策を考えているのか。
	A 幼児教育の無償化が10月から始まる。保育料は無償、給食費は自己負担と聞いているが町からはまだ具体的には示されていない状況である。
	Q 教育福祉常任委員会調査研究・研究テーマで学校現場における現状と課題、児童・生徒の生活習慣や学力調査の実態調査等良い調査項目である。町としての児童・生徒像は。実態調査の充実を図って欲しい。

質疑・意見・提言等	(補足説明(議会事務局長))
	議員定数は、地方自治法で人口により定数が定められていた。改正により議会が独自に定数を定めることができることになっている。
	Q 大井町の印象、特徴のない町に感じている。4月28日に行われたイベントでは、同日、ビオトピア、ふれあいの広場の2か所で行っていた。町の姿勢が不明である。教育関係で一番重要なのは、PC、インターネットの教育ではないか。大井町の子どもたちでN01になっているところがない。特徴を打ち出すべきである。ひょうたん祭りは、町民が楽しむ祭りになっていないのではないか。
	A テーマが別になっているので意見としてお聞きしたい。
	(意見) 開かれた議会、町民に愛される議会を目指していると理解し、若者が立候補しない点、議員を専業とする場合、今の報酬では難しいのではないか。
	Q 広報では提案等気軽にどうぞとしているがなかなか回答が来ない状況がある。基本的には検討したができないという回答が主である。提案意見回答についてホームページで回答しているとの回答だった。「議会だよりでは」問・答があり非常にわかりやすい。この提案意見について議会内で話し合うことはあるのか。
	A 町へのものなので議会の中で議論することはない。